

令和5年度2月16日付【水道産業新聞】

山形市 水コン協と協定締結  
＜災害時の施設早期復旧を＞

## 災害時の施設早期復旧を

### 山形市 水コン協と協定締結

山形市上下水道部は1日、災害時における上下水道施設の早期復旧に資するため、全国上下水道コンサルタント協会東北

支部と「災害等緊急時における上下水道施設の技術支援協力に関する協定」を締結した。今後は上下水道施設に関する調査業務や復旧計画策定、災害査定等に関するコンサルティング業務について、専門業者から円滑な支援を期待できる。

近年、全国的に大規模な災害が多発しているほか、昨年8月には山形県南部を中心とした豪雨により河川の氾濫や断水など甚大な被害が発生した。同部でも最上川の水

位・濁度の上昇で一時見晴浄水場の運転を停止する状況にあった。また、県による山形盆地断層帯の被害想定では最大震度7の地震が予測されており、上下水道施設においても広範囲で被害を受け可能性があるといる。

一方で同部の復旧に係る専門事業者の応援体制は管路復旧を中心としていたため、浄水場や処理場などの施設に関する応援体制は手薄だった。これを補うべく、施設復旧に精通する専門事業者で構成された水コン協との協定締結に至った。

同部では現在、施設の耐震化等を計画的に進めるとともに、地域や関係

団体等と連携した応急給水体制の構築や訓練の実施など災害対応力の強化に取り組んでいる。また令和5年度末までに、他事業者や協定先の受援による災害対応をまとめた受援マニュアルを策定する予定。今回の協定を含め応援の効果を最大限発揮できるよう、受援体制を構築しつつ、訓練やマニュアルの見直しなどを行うことで災害対応力の強化を図っていく。